

地域おこし協力隊事例集



くらしの中に

総務省

Ministry of Internal Affairs
and Communications

令和5年7月

総務省 地域力創造グループ

地域自立応援課

地域おこし協力隊事例集について

- 地域おこし協力隊の活動内容を活動分野別にまとめた「地域おこし協力隊事例集」を令和5年7月に作成・公表。

<掲載イメージ>

北海道岩見沢市 森末 愛美

地域コミュニティ活動

基本情報



【年齢】
23歳
【出身地】
広島県三次市
【転出元】
北海道旭川市
【前職】
学生
【活動時期】
R4.4～
(1年目)

活動内容

●市民グループ「ズリ山ハイキング」の立ち上げ

万字炭山森林公園のズリ山を広く知ってもらおうと、ズリ山を登る市民グループの立ち上げに関わる。ズリ山とは、石炭採掘時に発生した捨石が積み上げられ山となったものであり、山頂に続く直線階段(775段)を上りながら四季折々の風景を望むことができる。



●地域の情報発信

地域おこし推進員のSNS(Instagram)を開設し、地域に住んでいるからこそ気付く魅力を発信している。



●地域活動への参画

田植えなどの農作業や町内会のゴミ拾いや会合への出席、地域のお祭りの手伝いや地域で開催されるイベントのサポート等、地域で行われる行事に参加しながら、いずれ自身が主催するイベントの構想を膨らませながら、地域住民と信頼関係を構築していく。



<活動分野>

- 1 移住・定住促進
- 2 不動産利活用
- 3 観光・情報発信
- 4 商品開発・販売
- 5 地域コミュニティ活動
- 6 漁業・水産業
- 7 農業・林業
- 8 環境保全・自然保護
- 9 医療・保健
- 10 デジタル
- 11 教育・文化
- 12 スポーツ
- 13 おためし
- 14 インターン

協力隊に応募したきっかけ

学生時代からスキー競技をしており、大学卒業後も仕事をしながらスキーを全力で取り組みたいと考えていた。知り合いから地域おこし協力隊の話聞いて、中高美術の教員免許やスキー指導員の資格を活かして、地域のイベント企画に携わりながら、選手として活動を続けようと思って応募した。

今後の抱負・任期後の目標

一つの分野にとらわれず、色々な方をつなげる活動をしたい。自分がジョイント役になり、地域の魅力を地域外に発信したり、逆に地域の方にも地域の魅力を再発見してもらうような地域おこし活動を目指す。また、自身の経験や知識を活かして、子どもたちを対象に、写生大会や工作教室を開催したい。

連絡先

メディア等の取材連絡先
岩見沢市企画財政部企画室 TEL:0126-35-4834

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】

- Instagram (@iwamizawa_life)
- Instagram (@iwamizawa_grashi)